

2025年10月入学

岡山大学大学院社会文化科学研究科
(博士前期課程)

SDGs 特別入試学生募集要項

岡山大学大学院社会文化科学研究科

連絡先 岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当
所在地 〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1
TEL : 086-251-7357, 7362 (国内から)
81-86-251-7357 (海外から)
FAX : 81-86-251-7350 (海外から)
E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

I. 岡山大学大学院社会文化科学研究科のアドミッションポリシー

社会文化科学研究科博士前期課程は、以下に掲げた力を身に付けた人材を求めます。

求める人材像

岡山大学のアドミッション・ポリシーのもと、社会文化科学研究科では、文学・法学・経済学の各分野において高度な知識・能力と技術・判断力を身につけた高度実践人や高度な専門的分析能力を持つ研究者を目指す入学者を求めています。入学者の多様性を重視し、日本人、外国人留学生、職業人・社会人など様々な方を求めます。

社会文化科学研究科博士前期課程では、文学・法学・経済学の各分野における課題の解決に進んで挑む実践力、課題を見いだす探究力、他者との関わりの中で差異を理解し差異から学ぶコミュニケーション力、身近な事象への関心を持ち自ら学ぶ教養力に加えて、人文・社会科学の各分野における基礎的で体系的な専門力を、大学院博士前期課程入学前に大学において培ってきた人材を、学内外から広く求めます。「研究深化タイプ」は、専門分野に係る高度な知識・能力と技術・判断力の修得を目指す学生や、博士後期課程へ進学し、博士の学位取得を目標とする者を受け入れます。「高度人材育成タイプ」は、高度な専門能力をもった高度実践人を養成することを目的とします。地域から世界まで、社会で活かせる専門的な知識の修得を目指す者を求めます。

本研究科では「共生」という視点に立ち、学問の総合化・学際化を模索しながら、学問の創造と新たな価値の体系化を追求しており、博士前期課程では、学部における基礎的専門教育とその後の博士課程における教育にそれぞれ独自の機能と役割を持たせつつ、これらが相互に有機的に連携するよう教育・研究システムの整備に努めています。

求める力

入学者に対しては、人文・社会科学の学問領域に関わる身近な課題と向き合い解決に向けて行動できる実践力、対象に疑問を持ち多面的な検討を加え課題を明らかにできる探究力、他者との出会いの中から差異を理解し自らを高めるコミュニケーション力、身の回りの事象に好奇心を持ち広く学び続ける教養力に加えて、学位プログラムごとに、下記のように、人文・社会科学のそれぞれの専門領域における基礎的知識を生かせる専門力を、入学後に身につけることを求めます。

各学位プログラムが求める専門力は以下の通りです。

- ①【総合人文学学位プログラム】・英語・ドイツ語・フランス語の高い言語運用力、または、日本・アジア地域の言語・文学、文化・思想の構造等を深く理解する専門力、または、哲学・美学・歴史学・考古学・比較社会文化学の深い知識をもとに諸問題の解決に取り組む専門力
- ②【心理学学位プログラム】・現代社会の諸課題について心理学的な視点と心理学の専門的知識・技能に基づいて探究し新たな知を生み出す専門力、心理に関する支援を必要とする人たちに対して心理学の専門的知識・技能を根拠とした有効なサポートを提供できる専門力
- ③【比較法政学位プログラム】・実定法学、基礎法学、国際法学、政治学の専門的知識を用いて、論理的に問題を解決する法的思考能力、社会における課題を自ら発見し解決する能力、グローバルな視点をもって国際的に活躍する能力等の専門力
- ④【地域法政学位プログラム】・地域の実情に即した政策を展開するために必要となる、実定法学、基礎法学、政治学の専門的知識と法的思考能力を用いて、地域社会における課題を自ら発見・解決し、地域の発展に貢献する専門力
- ⑤【地域ビジネス学位プログラム】・経営学・会計学・経済学の知識・技能の習得を踏まえて企業組織・戦略のあり方をそれが置かれた政治経済環境の中で多面的・客観的に分析できる専門力または企業活動の土台となる市場とその制度的特徴を国際的・歴史的に比較分析し、客観的に把握できる専門力

⑥【経済学学位プログラム】・経済・政策の諸問題を理論と実証の両面から一般的に洞察できる専門力、または、グローバル化と反グローバル化が交錯する中でわが国・世界が直面する様々な課題を、経済学・統計学の観点から解決するための専門力

⑦【SDGs 学位プログラム】・外国人留学生等が、人文・社会科学の各分野(文学・法学・経済学)における深い専門的知識をもとに、各分野の諸問題を解決できる専門力

社会文化科学研究科博士前期課程の選抜方針・選抜方法の具体的な考え方と、能力との関係

博士前期課程では、多様な学生を評価できるように、一般入試、留学生特別入試、社会人特別入試、職業人特別入試を行います。①一般入試では、人文・社会科学の多様な分野に関する専門科目の学習に必要な基礎学力を有する者を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。②留学生特別入試では、人文・社会科学の多様な分野に関する専門能力に加えて、一定以上の高度な日本語能力を有する外国人留学生を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。③社会人特別入試では、出願時に2年以上の社会人としての経験がある者を対象として、人文・社会科学の多様な分野に関する社会人としての専門能力を有する者を、書類審査、学力試験(筆記試験及び口述試験)によって判定します。④職業人特別入試では、現在の職業に関連した内容について入学後専門的に研究することを目的としている職業人を対象として、人文・社会科学の多様な分野に関する職業人としての専門能力を有する者を、口述試験(研究計画書等を含む)によって、出身大学の成績等を総合して判定します。

入学前に学習しておくことが期待される内容

それぞれの所属する専攻及び選択する学位プログラムに応じて、人文・社会科学の高度な専門的知識を学習するために必要な学士課程卒業相当の基礎学力を身につけておいてください。

目次

1. 募集人員	1 ページ
2. 試験日程等の概要	1 ページ
3. 出願資格	1 ページ
4. 出願資格審査	2 ページ
5. 出願手続	3 ページ
6. 受験番号の通知	4 ページ
7. 入学試験の方法及び入学者選抜方法	5 ページ
8. 合格者発表	5 ページ
9. 入学手続	5 ページ
10. その他	5 ページ

SDGs 特別入試の特徴等

大学院社会文化科学研究科（博士前期課程）では、本学が推進している SDGs 達成に向け、特別入試を実施しています。本入試では、入学志願者が入学試験のために来学することなく受験することができます。

1. 募集人員

研究科	専攻	募集人員
社会文化科学研究科 (博士前期課程)	国際社会専攻	若干人
	日本・アジア文化専攻	
	人間社会文化専攻	
	法政理論専攻	
	経済理論・政策専攻	
	組織経営専攻	

2. 試験日程等の概要

今回の募集に関する試験日程等は、次の表のとおりです。

出願期間	2025年6月9日(月)～6月11日(水)
試験日	2025年6月26日(木)～6月27日(金) のうち、本研究科の指定する日時
合格者発表	2025年7月9日(水)
入学手続期間	2025年8月29日(金)まで

3. 出願資格

出願資格1又は出願資格2に該当する者

【出願資格1】

次の各号のいずれにも該当する者

1 次のいずれかに該当する者

- ①外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は2025年9月までに修了見込みの者
- ②外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- ③本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2025年9月までに22歳に達しているもの
- ④外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、大学院が定める単位を優秀な成績で修得したと認めた者

2 日本国外在住の外国人（日本国籍を有する者及び日本の永住権取得者（※）を除く。）

（注）出願の時点から試験日までの期間に、日本国内に居住する（一時的な場合を含む。）者は対象とならない。また、この期間内の一時帰国等による日本国外居住者は認めない。

※日本の永住権取得者とは、「出入国管理及び難民認定法」第22条で永住許可を受けた者及び

「日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法」に定める特別永住者を意味しています。

3 大学院入学までに、「出入国管理及び難民認定法」に定める「留学」の在留資格を取得できる見込みの者

4 国内外の公的機関等による奨学制度・研修制度などの選考に合格した者又は指導予定教員の受入内諾がある者

- 5 在籍大学（出身大学）等から人物・学力ともに特に優秀である旨推薦された者
- 6 日本語による日常会話能力を有し、かつ、入学時点で日本語能力試験（JLPT）のレベル N2 相当以上の語学能力を有している者又は英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の B2 相当以上の語学能力を有している者

（注1）出願資格1－③又は1－④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。

（注2）修了（卒業）見込みで出願した者で、2025年9月までに修了（卒業）できない者は入学を取り消します。

（注3）指導予定教員の受入内諾に際しては、インターネット等による面談がある場合があります。

【出願資格2】

次の各号のいずれにも該当する者

- 1 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムを卒業した者又は2025年9月までに卒業見込みの者
- 2 岡山大学グローバル・ディスカバリー・プログラムから人物・学力ともに特に優秀である旨推薦された者
- 3 指導予定教員の受入内諾がある者
- 4 日本語による日常会話能力を有し、かつ、入学時点で日本語能力試験（JLPT）のレベル N2 相当以上の語学能力を有している者又は英語におけるヨーロッパ言語共通参照枠（CEFR）の B2 相当以上の語学能力を有している者

（注1）修了（卒業）見込みで出願した者で、2025年9月までに修了（卒業）できない者は入学を取り消します。

（注2）指導予定教員の受入内諾に際しては、インターネット等による面談がある場合があります。

4. 出願資格審査

（1）出願資格審査方法

【出願資格1】1－③又は1－④により出願する方は、出願に先立ち出願資格審査を行います。該当の入学志願者は、下記（3）の申請書類を、受付期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記（2）の申請書類提出先まで郵送してください。

（2）申請書類受付期間・提出先

2025年5月23日（金）まで（必着）

（3）申請書類

- ①入学試験出願資格認定審査願（所定様式）
- ②履歴書（所定様式）
- ③研究業績表又は研究経過報告書（2,000字程度）
- ④最終学校の卒業（見込）証明書
- ⑤最終学校の成績証明書

※ 出願書類はすべて原本に限ります。（④、⑤の書類は、受付時に複写し、返却します。）

（注）上記の書類のうち英語以外の外国語で作成されている書類は、日本語訳を添付してください。

（4）申請書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ（下記 URL 参照）から、出願資格審査申請書類を取得してください。

URL https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_shinnsa_youshiki

(5) 認定方法

書類審査により行います。

(6) 審査結果について

審査結果については2025年6月5日(木)頃「入学試験出願資格認定審査願」に記載のメールアドレスあてに通知します。なお、いかなる理由があっても提出書類(申請書類④及び⑤は除く)は返却しません。

出願資格が認められた方は、4. 出願手続に従い出願手続を行ってください。事前審査で提出済みの証明書等は、出願手続時に再度提出する必要はありません。

5. 出願手続

(1) 出願方法

入学志願者は、下記(5)の出願書類等を、出願期間内に必着するよう「国際スピード郵便」にて下記(3)の出願書類提出先まで郵送してください。

(2) 出願期間

2025年6月9日(月)～2025年6月11日(水)まで(必着)

(3) 出願書類提出先

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

(4) 出願上の注意

- ①出願後の出願書類等の記載内容についての変更は認められません。
- ②出願書類受理後は、いかなる理由があっても返却しません。
- ③出願書類に不備があるもの及び入学検定料に不足のあるものは受理しません。
- ④出願書類等の記載内容に虚偽の記載があった場合は、入学後においても入学が取り消されることがありますので注意してください。

(5) 出願書類等

- ①入学願書・履歴書(所定様式)
- ②出身大学の卒業(見込み)証明書
- ③出身大学の成績証明書
- ④学位(学士)論文の要旨
- ⑤研究計画書(2,000字程度)
- ⑥写真(最近3ヶ月以内に撮影したもの、縦4cm×横3cm、上半身、正面、脱帽、裏面に氏名を記入し、入学願書の所定の箇所に貼付してください)
- ⑦入学検定料支払証明書(所定用紙に貼付)
入学検定料 30,000円を6ページからの「10. その他(4) 入学検定料支払の流れ」によりお支払いください。入学検定料の支払確認後に、「入学検定料支払証明書」を印刷し、所定用紙の所定欄へ貼付してください。
2025年5月9日から入学検定料の支払手続きが可能です。
- ⑧在籍大学(出身大学)等からの推薦書
※【出願資格2】による出願者はデレクターからの推薦書
- ⑨国内外の公的機関等による奨学制度・研修制度などの選考に合格したことが確認できるもの又は指導予定教員の受入内諾が確認できる書類(指導予定教員の受入内諾は受験者自身が直接行ってください。大学院社会文化科学研究科ホームページ教員連絡先

(<https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/faculty-directory/>)等を参照してください)

⑩ 3. 出願資格【出願資格 1】 6 又は【出願資格 2】 4 の語学能力が確認できる書類

⑪ 本研究科が必要と認める書類 (任意)

- ・ 学位 (学士) 論文又はそれに代わる研究論文
- ・ 研究業績等

(注 1) 出願書類はすべて原本に限ります。(②, ③, ⑩の書類は, 受付時に複写し, 返却します。)

(注 2) いかなる理由があっても支払済の入学検定料は返還しません。ただし, 次の①～③の場合については, その限りではありません。

① 入学検定料を支払ったが, 出願書類等を提出しなかった場合

② 入学検定料を支払ったが, 出願が受理されなかった場合

③ 入学検定料を誤って二重に支払った場合

※国費外国人留学生の入学志願者は原則として入学検定料の納入は不要ですが, 2025 年 9 月 30 日限りで奨学金支給期間が終了する場合は, 入学検定料の納入が必要です。なお, 奨学金支給期間の延長が認められた場合には, 入学検定料を返還します。

(注 3) 上記の書類のうち英語以外の外国語で作成されている書類は, 日本語訳を添付してください。

(6) 入学願書志望教員欄について

この欄は事前に志望教員の人数把握を行い, 指導体制を整えるために記入してもらうものです。記入に際しては岡山大学ホームページ

(<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/research/index.html>) の研究者・研究情報及び岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ教員連絡先

(<https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/faculty-directory/>)等を参照し, 志望教員に事前連絡の上, 必ず記入してください。

(7) 出願書類の請求方法

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページ (下記 URL 参照) から, 出願書類を取得してください。

URL https://shabun.ccsv.okayama-u.ac.jp/admission/kaigainyushi_youshiki

(8) 個人情報の取扱い

提出された出願書類等及び記載されている個人情報は, 入学者選抜に係る業務に使用します。ただし, 入学者については志願票に記載された氏名, 性別, 生年月日, 現住所, 出身学校等の個人情報を本学学務システムの学校基本情報への登録データとしても利用します。

また, 合格者の受験番号, 氏名 (漢字・カナ) の個人情報については, 本学授業料債権管理事務システム及び授業料免除事務システムの業務にも利用します。

なお, 入学料免除の申請, 入学料徴収猶予の申請, 授業料免除の申請及び独立行政法人日本学生支援機構奨学金等への申請があった場合は, 申請者本人の入学試験成績及び学業成績証明書を入学料徴収猶予等の業務に係る学力判定処理に利用することがあります。

6. 受験番号の通知

(1) 受験番号は, 2025 年 6 月 17 日 (火) 頃に「入学願書」に記載されているメールアドレス宛に通知します。

なお, 到着しない場合には, 次の連絡先に連絡してください。

岡山大学大学院社会文化科学研究科教務学生担当

FAX : 81-86-251-7350

E-mail : gsg7372@adm.okayama-u.ac.jp

(2) 受験番号は、合格発表等の際に必要となりますので、大切に保管しておいてください。

7. 入学試験の方法及び入学者選抜方法

(1) 書類審査及び口述試験（オンライン面接）により可否を判定します。

(2) 2025 年 6 月 26 日（木）から 2025 年 6 月 27 日（金）のうち、本研究科が指定した日時に実施します。

8. 合格者発表

2025 年 7 月 9 日（水）13 時

岡山大学大学院社会文化科学研究科ホームページに合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には上記合格者発表日付けで、合格通知書等を本人宛に送付します。なお、電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

9. 入学手続

(1) 入学手続方法

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」により通知します。

(2) 入学手続期間

詳細は合格通知書とともに送付する「入学案内」に掲載しています。

10. その他

(1) 入学料及び授業料

入学料 282,000 円 [予定額]

授業料（年額） 535,800 円 [予定額]

※入学時及び在学中に改定が行われた場合には、改定時から新たな金額が適用されます。

※国費外国人留学生の入学者は原則として入学料及び授業料（年額）の納入は不要です。

(2) 修学援助

修学援助の一環として、入学料免除・徴収猶予、授業料免除及び奨学金の制度があります。

(3) 問い合わせ

本学生募集に関する問い合わせは、下記あてに FAX 又は E メールで行ってください。

① 出願、専攻分野、指導教員等に関する問い合わせ

〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1

岡山大学社会文化科学研究科教務学生担当

FAX : 81-86-251-7350

E-mail : ggg7372@adm.okayama-u.ac.jp

② 宿舎に関する問い合わせ

岡山大学学務部国際教育推進課

E-mail : housing@cc.okayama-u.ac.jp

入学検定料支払の流れ

入学検定料支払の流れは、以下のとおりです



STEP 1

▼

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを
用意してください。
(スマートフォン、タブレットは非推奨)



STEP 2

▼

▼

入学検定料支払サイトにアクセス

日本語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-jpn>
または、
英語サイト <https://e-apply.jp/n/okayama-payment-eng>
または、
大学ホームページからアクセス <https://www.okayama-u.ac.jp/tp/admission/index.html>



STEP 3

▼

▼

▼

個人情報の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式、研究科等

②テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。

③個人情報(氏名・住所等)

④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
個人情報を確認する場合と、入学検定料支払証明書を出力する際に必要になります。

⑤入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

⑥入学検定料支払証明書(イメージ)

「支払済内容を確認・印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願書の出力ができます。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、個人情報登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

個人情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

個人情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されている必要があります

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



マルチコピー機

あなとも、コンビニ、
FamilyMart



各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

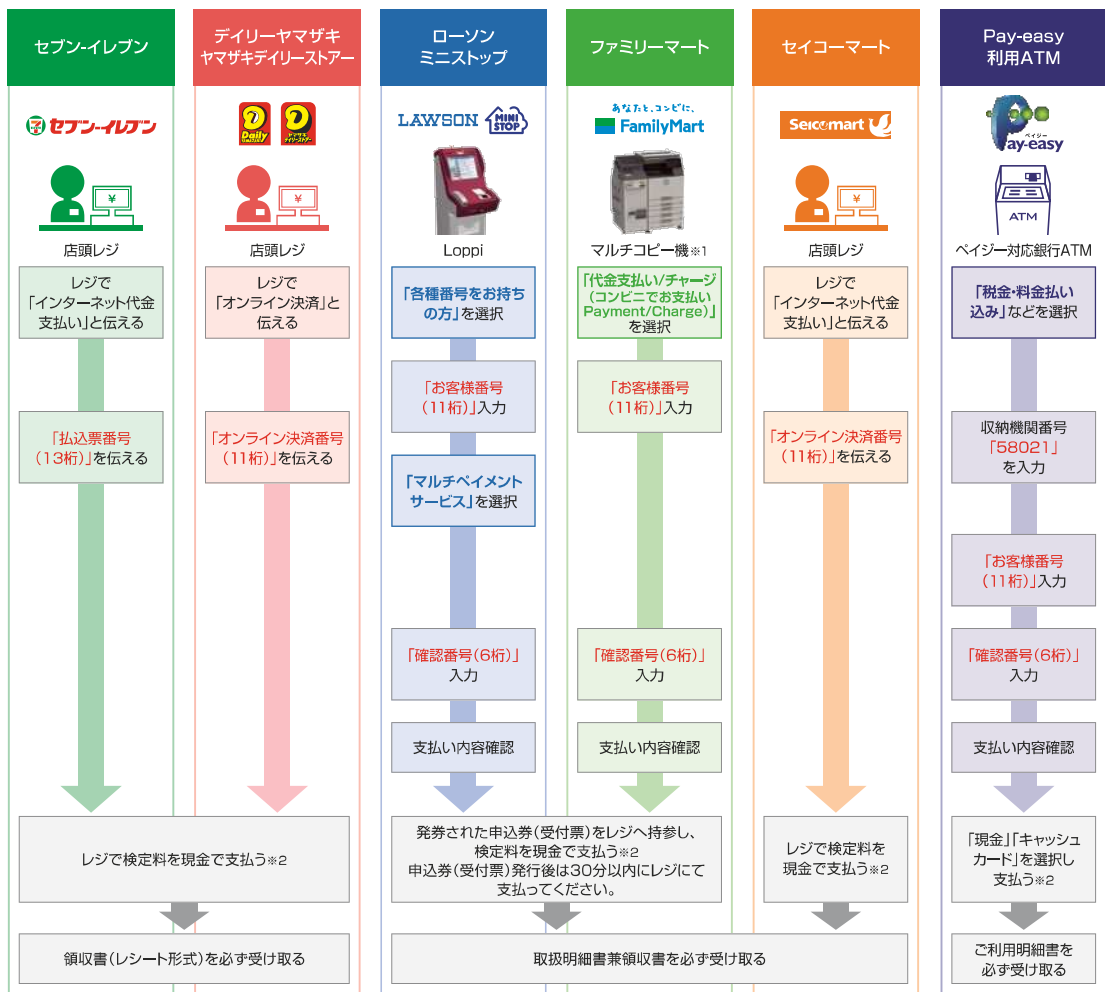
4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

個人情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

3 コンビニエンスストア



※1:店舗によっては、マルチコピー機でなくfamiポートを利用する場合があります。

※2:ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

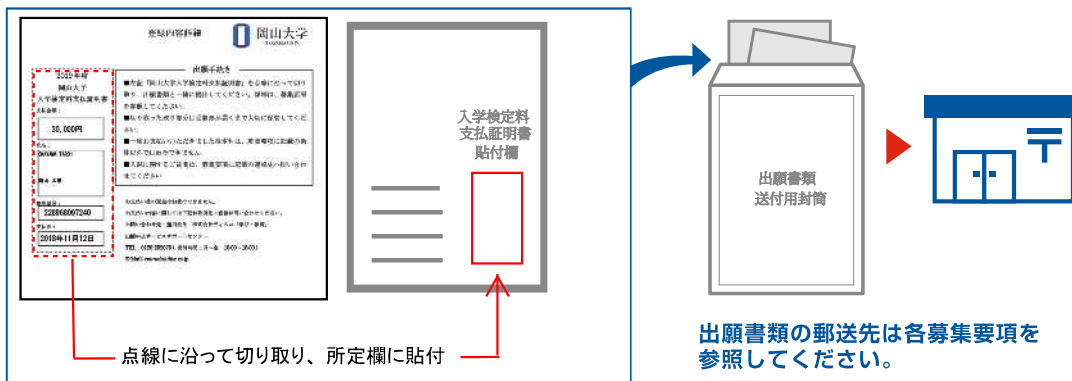
STEP

5



入学検定料支払証明書の印刷

個人情報登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、入学検定料支払証明書を点線に沿って切り取り、所定欄へ貼付してください。その他の出願に必要な書類と併せて出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。※出願締切日は各募集要項を参照してください。



〈支払完了〉

出願時の
注意点

出願は学生募集要項記載の必要書類と入学検定料支払証明書を併せて郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

支払は24時間可能です。個人情報登録、入学検定料の支払は出願締切日17時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。